

・令和6年度・

・学生募集要項・



三重県農業大学校

〒515-2316

三重県松阪市嬉野川北町530

TEL 0598-42-1260

FAX 0598-42-5835

HP : <http://www.pref.mie.lg.jp/nodai/hp/index.htm>



目 次

1	募集案内	1
2	養成科二年課程募集要項	4
3	養成科一年課程募集要項	6
4	諸 様 式	7

1 募集案内

三重県農業大学校は、優れた農業経営者を養成するため、農業に関する技術及び経営についての実践的な教育を行う県立の学校です。農業経験のない方でも、農業に関心がある方であれば、どなたでも学んでいただけます。

(1) 募集する養成科の課程及び専攻コース

ア 二年課程

高等学校を卒業した方が中心の課程です。2年間で、一般教養や農業に関する技術や知識の基礎から応用までを学びます。

茶業、水田作、野菜、花き、果樹、畜産（肉牛、酪農）の6専攻コース

イ 一年課程

就農を目指す社会人経験者が中心の課程です。農業に関する技術と知識を1年間で集中的に学びます。

茶業、水田作、野菜、花き、果樹、畜産（肉牛、酪農）の6専攻コース

(2) 募集定員 40名

ア 二年課程 30名程度

うち推薦入校試験の定員は80%程度

一般入校前期試験の定員は20%程度、一般入校後期試験の定員は若干名

※ 専攻コースは、入校後に体験実習等を経て決定します。（(5)特記事項 参照）各コース定員あり。

イ 一年課程 10名程度

うち前期試験の定員は10名程度、後期試験の定員は若干名

※ 専攻コースは、入校願書の希望コースについて、面接試験の審査を経て決定します。各コース定員あり。

(3) 経費

ア 授業料 年間 118,800 円（令和5年度の例であり、改訂される場合もあります。）

イ その他の経費として、教科書・実習用具費、傷害保険料、各種資格試験受験料、海外等研修費、学生自治会費等が必要で、二年課程は85万円程度（2年間の目安、学生寮での食費を除く）、一年課程は30万円程度が必要となります。

ウ 入学後、ノートパソコン（webカメラ付、OS：Windows10以上、MS Office2016以上（Word、Excel、PowerPoint）インストール済）を各自用意していただきます。

(4) 資格及び特典

卒業生に次の特典が与えられます。

ア 二年課程の卒業生には、専門士（農業専門課程）の資格が付与され、4年制大学の3年次編入が可能となります。

イ 二年課程の卒業生には、(公社)国際農業者交流協会が行う海外農業研修に応募する機会があります。

ウ 就農準備資金の交付要件である県が認める研修機関に認定されています。

在学中に次の免許及び資格を取得する機会があります。

A 大型特殊自動車免許（農耕用） B けん引免許（農耕用）

- | | |
|-----------|-----------------|
| C 毒物劇物取扱者 | D 危険物取扱者（乙種第4類） |
| E ガス溶接技能 | F フォークリフト運転技能 |
| G アーク溶接 | H 日商簿記（3級） |
| I 玉掛け技能 | J JGAP指導員 |

(5) 特記事項

ア 二年課程1年生の専攻コースの決定方法

入校願書に希望する専攻コースを記入いただきますが、合格者への入校許可に当たって、専攻コースは決定していません。入校後に実施する全専攻コースの体験実習の体験結果を踏まえ、改めて希望する専攻コースを申告していただきます。

専攻コースには、実習施設・教室の収容人数や設備・機械の使用の際の許容人数を踏まえ、また、実習作業時の学生への安全確保のため、年度ごとに定員を定めています。そのため、専攻コースごとの第1希望者が定員以内の場合には、希望する専攻コースに決定されますが、第1希望者が定員を超えた専攻コースについては、入校後に実施する学力試験（数学）等の結果を踏まえ専攻コースを決定します。

※ 第1希望者が定員を超える専攻コースを希望した入校生は、上記の選考方法により、第2希望以降の専攻コースに配属される場合があります。

※ 入校後に実施する学力試験（数学）は、過度の負担にならないように、農業大学校での学びで必要となる中・高校数学の基礎的な内容としています。

イ 一年課程の専攻コースの決定方法

一年課程の入校生は、修了後の就農等に向けて、在校中から農地の確保など、計画的に準備を進め、早期に営農計画を策定する必要があります。そのため、面接試験において、就農を希望する作目に関して、就農に向けた具体性や計画性を審査の上、専攻コースを決定します。

(6) 卒業生の進路

令和4年度の二年課程卒業生は21名で、その内訳は、就農1名、農業法人就農5名、農業関連企業5名、JA等団体・公務員等5名、その他（農業外企業等）就職等5名となっています。

一年課程修了者は8名で、就農3名、農業法人就農2名、研修・進学3名となっています。

(参考1) 卒業時点の進路状況

卒業年度		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
農業関連 就業	自営	7	11	2	5	6	5	4
	就農 農業法人等就職	9	4	5	2	6	6	7
	小計	16	15	7	7	12	11	11
	研修・進学	1	3	1	3	3	8	3
	JA等団体・公務員等	5	2	1	2	3	3	5
	農業関連就職等	3	2	2	0	5	4	5
	合計	25	22	11	12	23	26	24
その他就職等		5	9	2	4	5	8	5
卒業生数		30	31	13	16	28	34	29
就農率 (%)		53.3%	48.4%	53.8%	43.8%	42.9%	32.4%	37.9%
農業関連就業率 (%)		83.3%	71.0%	84.6%	75.0%	82.1%	76.5%	82.8%

(参考2) 入校者数等の概要

令和5年度入校者

	定員	受験者数	合格者数	合格率	入校者数
養成科二年課程	30名	39名	34名	87.2%	32名
養成科一年課程	10名	10名	6名	60.0%	6名

令和4年度入校者

	定員	受験者数	合格者数	合格率	入校者数
養成科二年課程	30名	29名	28名	96.6%	26名
養成科一年課程	10名	11名	11名	100.0%	11名

令和3年度入校者

	定員	受験者数	合格者数	合格率	入校者数
養成科二年課程	30名	26名	25名	96.2%	23名
養成科一年課程	10名	14名	12名	85.7%	12名

2 養成科二年課程募集要項

(1) 募集人員 30名程度

(2) 応募資格

ア 推薦入校試験

(ア) 学校長推薦

令和6年3月末までに高等学校を卒業見込みの、三重県内在住者、又は三重県内の高等学校の生徒で、学習意欲が高く、本県農業の振興に貢献しようとする意思があり、高等学校長が推薦する者で、令和6年4月1日時点で18歳以上60歳以下の者。

(イ) 社会人推薦

高等学校を卒業した者、又はこれと同等以上の学力を有すると知事が認める者で、かつ本県農業の振興に貢献しようとする意志があり、県内の市町長又は農業協同組合長の推薦する者で、令和6年4月1日時点で18歳以上60歳以下の者。

イ 一般入校試験

高等学校を卒業した者、及び令和6年3月末までに高等学校を卒業見込みの者、又はこれと同等以上の学力を有すると知事が認めた者で、本県農業の振興に貢献しようとする意思があり、令和6年4月1日時点で18歳以上60歳以下の者。

(3) 応募方法

角形2号封筒等を使用し封筒宛先面左下に「願書在中」と明記のうえ、応募書類と写真(2枚)と返信用定形封筒(縦23.5cm、横12cm:氏名、宛先を記入し434円分(簡易書留料金)の切手を貼り付けたもの)を同封し、三重県農業大学校まで郵送又は直接提出してください。

受験料は無料です。

三重県農業大学校 教務課

〒515-2316 三重県松阪市嬉野川北町530

電話 0598-42-1260 FAX 0598-42-5835

(4) 試験日程及び応募書類

	推薦入校試験		一般入校試験
	学校長推薦	社会人推薦	
提出書類	1 入校願書 (第1号様式) 2 履歴書 (写真貼付のうえ、応募動機を記入すること。) 3 高等学校の調査書 4 高等学校長の推薦書 (第3号様式) 5 写真(出願前3ヶ月以内に撮影した正面上半身無帽の縦4cm、横3cmのもの2枚。裏面に氏名と撮影年月を記入すること。)	1 入校願書 (第1号様式) 2 履歴書 (写真貼付のうえ、応募動機を記入すること。) 3 高等学校の調査書又は最終学校の成績証明書 4 地域の市町長又は農業協同組合長の推薦書 (第4号様式) 5 写真(出願前3ヶ月以内に撮影した正面上半身無帽の縦4cm、横3cmのもの2枚。裏面に氏名と撮影年月を記入すること。)	1 入校願書 (第1号様式) 2 履歴書 (写真貼付のうえ、応募動機を記入すること。) 3 高等学校の調査書又は最終学校の成績証明書 4 写真(出願前3ヶ月以内に撮影した正面上半身無帽の縦4cm、横3cmのもの2枚。裏面に氏名と撮影年月を記入すること。)
願書受付期間	令和5年9月25日(月) ～10月10日(火) (当日必着)	令和5年9月25日(月) ～10月10日(火) (当日必着)	前期試験 令和5年11月13日(月) ～11月27日(月) (当日必着) 後期試験 令和6年2月13日(火) ～2月26日(月) (当日必着)
試験日	令和5年10月20日(金) 10時～	令和5年10月20日(金) 10時～	前期試験 令和5年12月8日(金) 10時～ 後期試験 令和6年3月8日(金) 10時～
試験科目	1 小論文 2 面接	1 小論文 2 面接	1 筆記試験 「国語総合」、 「数学Ⅰ・生物基礎」 2 小論文 3 面接
合格発表	令和5年11月2日(木)	令和5年11月2日(木)	前期試験 令和5年12月20日(水) 後期試験 令和6年3月13日(水)

※履歴書の書式に指定はありませんが、高校新卒者は統一応募用紙で構いません。

3 養成科一年課程募集要項

(1) 募集人員 10名程度

(2) 応募資格

就農への意欲が高く地域農業の担い手として期待でき、将来、農業経営基盤強化促進法第12条第1項の認定（認定農業者）を受けようとする者で、令和6年4月1日時点で18歳以上60歳以下の者

(3) 応募要件

入校希望者は、応募するまでに、三重県内の就農予定（希望）地又は居住地を管轄する農業改良普及センターを訪れ、就農に向けた面談を受けてください。

(4) 応募方法

角形2号封筒等を使用し封筒宛先面左下に「願書在中」と明記のうえ、応募書類と写真（2枚）と返信用定形封筒（縦23.5cm、横12cm：氏名、宛先を記入し434円分（簡易書留料金）の切手を貼り付けたもの）を同封し、三重県農業大学校まで郵送または直接提出してください。

受験料は無料です。

三重県農業大学校 教務課

〒515-2316 三重県松阪市嬉野川北町530

電話 0598-42-1260 FAX 0598-42-5835

(5) 試験日程及び応募書類

提出書類	1 入校願書（第2号様式） 2 履歴書（写真貼付のうえ、応募動機を記入すること。） 3 写真（出願前3ヶ月以内に撮影した正面上半身無帽の縦4cm、横3cmのもの2枚。裏面に氏名と撮影年月を記入すること。）	
願書受付期間	前期試験 令和5年11月13日（月）～ 11月27日（月）（当日必着）	後期試験 令和6年2月13日（火）～ 2月26日（月）（当日必着）
試験日	前期試験 令和5年12月8日（金）10時～	後期試験 令和6年3月8日（金）10時～
試験科目	1 小論文 2 面接	
合格発表	前期試験 令和5年12月20日（水）	後期試験 令和6年3月13日（水）

※履歴書の書式に指定はありません。

(第1号様式)

入 校 願 書

※ 受験番号	
--------	--

年 月 日

三重県農業大学校長 宛て

郵便番号

住 所

電 話

(ふりがな)

氏 名

年 月 日生

私は、このたび三重県農業大学校養成科二年課程に入校したいので、
関係書類を添えて下記のとおり申し込みます。

記

希望専攻コース

第1希望

第2希望

備考

- 1 専攻コースは、茶業、水田作、野菜、花き、果樹又は畜産のうちから選択すること
- 2 ※ 欄は記入しないこと

(第2号様式)

入 校 願 書

※ 受験番号

年 月 日

三重県農業大学校長 宛て

郵便番号

住 所

電 話

(ふりがな)

氏 名

年 月 日生

私は、このたび三重県農業大学校養成科一年課程に入校したいので、
関係書類を添えて下記のとおり申し込みます。

記

希望専攻コース

第1希望

第2希望

普及センター面談

普及センター名	面談日

備考

- 1 専攻コースは、茶業、水田作、野菜、花き、果樹又は畜産のうちから選択すること
- 2 ※ 欄は記入しないこと

(第3号様式)

学 校 長 推 薦

推 薦 書

年 月 日

三重県農業大学校長 宛て

所在地
学校名
校 長 印

下記の生徒は、三重県農業大学校の学生として適格と認め、入校を許可されるよう責任をもって推薦します。

ふりがな		年 月 日生
氏 名		(歳)
年 月		科 卒業見込

【 推薦理由 】

- (注) 1 推薦にあたっては学生募集要項の推薦要件にもとづき、学業、人物、農業に貢献する意思等について記載してください。
2 推薦書は、封筒に入れて封印してください。

(第4号様式)

社会人推薦

推薦書

年 月 日

三重県農業大学校長 へ

所在地
機関名
代表者 印

下記の者は、三重県農業大学校の学生として適格と認め、入校を許可されるよう責任をもって推薦します。

ふりがな		年 月 日生
氏 名		(歳)

【 推薦理由 】

- (注) 1 推薦にあたっては学生募集要項の推薦要件にもとづき、人物、農業に貢献する意思等について記載してください。
2 推薦書は、封筒に入れて封印してください。

お問い合わせ先

【農業大学校】

三重県農業大学校教務課

〒515-2316 松阪市嬉野川北町 530

Tel 0598-42-1260

Fax 0598-42-5835

HP : <http://www.pref.mie.lg.jp/nodai/hp/index.htm>

E-mail : nodai@pref.mie.lg.jp

【農業改良普及センター】

中央農業改良普及センター

〒515-2316 松阪市嬉野川北町 530

Tel 0598-42-6715

桑名地域農業改良普及センター

〒511-8567 桑名市中央町 5-71

Tel 0594-24-3641

(桑名市、いなべ市、木曾岬町、東員町)

四日市鈴鹿地域農業改良普及センター

〒510-8511 四日市市新正 4-21-5

Tel 059-352-0638

(四日市市、菰野町、朝日町、川越町)

鈴鹿普及課

〒513-0809 鈴鹿市西条 5-117

Tel 059-382-8665

(鈴鹿市、亀山市)

津地域農業改良普及センター

〒514-8567 津市桜橋 3-446-34

Tel 059-223-5104

(津市)

松阪地域農業改良普及センター

〒515-0011 松阪市高町 138

Tel 0598-50-0556

(松阪市、多気町、明和町、大台町)

伊勢志摩地域農業改良普及センター

〒516-8566 伊勢市勢田町 628-2

Tel 0596-27-5170

(伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町、大紀町、南伊勢町)

伊賀地域農業改良普及センター

〒518-8533 伊賀市四十九町 2802

Tel 0595-24-8115

(伊賀市、名張市)

紀州地域農業改良普及センター

〒519-4393 熊野市井戸町 371

Tel 0597-89-6125

(尾鷲市、紀北町、熊野市、御浜町、紀宝町)